

おおはる 議会だより

oharu gikai

●発行 大治町議会
〒490-1192
愛知県海部郡大治町
大字馬島字大門西1番地の1
TEL 052 (444) 2711 (代)
FAX 052 (444) 0086
E-mail: gikaijimukyoku@town.oharu.lg.jp
●編集 議会広報特別委員会
●発行日 令和4年11月1日



戻りつつある「日常」～東條秋まつり～

No.176

7月臨時会
9月定例会

令和3年度決算を認定

(主な事業は2ページ上段)

議会のあらまし

7月

臨時会を7月19日に開会し、一人3000円の町商品券(はるちゃんげんき応援券)を発行するなど、補正予算を可決しました。

9月

定例会は、9月1日に開会しました。
令和3年度決算、条例改正や令和4年度補正予算、教育長・教育委員の選任同意など19議案を認定・可決し、21日に閉会しました。

7月臨時会

主な補正予算

▼はるちゃんげんき応援券
交付事業費
1億5142万4千円

▼老人福祉センター改修工事
設計委託料
1872万9千円

主な補正予算

▼公民館空調機修繕費
189万9千円

公民館の空調設備
故障の経過と対応



▼老人福祉センター・在宅老人デイサービスセンター・西公民館を「多世代交流施設」に変えるための設計委託です。

▼ジブリパーク開園記念
「あいち市町村フェア」
参加に関わる費用
84万6千円

▼物価が高騰しても安定的な給食を実施している保育所などへの補助金
518万6千円

4月から9月分を補助します。

9月定例会

主な条例改正

▼町長選・町議選における選挙運動の公費負担
限度額の引き上げ

消費税率8%から10%への引き上げや物価の上昇に伴い、公費負担限度額を引き上げます。

▼被災者支援システムに
関わる費用
831万8千円

罹災証明書をオンライン申請できるようにします。

▼特殊詐欺防止用電話機器
設置費用補助金
50万円

⇒詳しくは町ホームページへ

議会報告会を 開催します!

- 日時 11月11日(金)午後7時
 - 場所 公民館2階講義・会議室
- おひとりでも、ご友人と一緒にでも、お気軽にご参加ください!

※中止の場合はホームページにてお知らせします。



写真は令和元年開催のもの。

▼6月25日に、2号機が突然稼働しなくなり、館内の

▼6月議会で、1号機の調査業務委託の補正予算を可決した。

▼5月に実施した冷房切替時の保守点検により、1号機の真空漏れが判明した。そのため、2号機のみを稼働させた。

冷房が効かなくなる。調査の結果、ポンプの老朽化による故障と判明。すぐに2号機のポンプを発注したが、ポンプは受注生産のため、納品までに長期間を要するとの報告を受けた。

▼1号機の調査により、真空漏れの箇所を特定。

▼9月議会で、1号機の部品取替工事の補正予算を可決した。

▼1号機の工事契約を結び、現在工事中である。

(▼は議会の対応)

令和3年度の主な事業 ～こんなことに使いました～

教育環境にコロナ対策

2701万円

小中学校 網戸設置

毎日多くの利用者

資源回収ステーション

3億5406万円

ごみ収集・処理施設負担金

はるちず

大治町地図情報

OHARU TOWN MAP

505万円

公開型 GIS

地図から町の情報を詳しく

総代の負担 大幅軽減

1173万円

各戸配布業務委託

「きれいな街」のため協力を

5億644万円

公共下水道工事

着実に備蓄品を充実

1092万円

災害用備蓄品

身近な移動手段

533万円

福祉巡回バス委託

大治町長選挙 大治町議会議員補欠選挙

7月13日(火) 7月18日(日)

460万円

町長選挙・町議補欠選挙

議案質疑ダイジェスト

本会議と常任委員会で行われた議案に対する質問と答弁を要約してお知らせします。

◆地域に元気を

町商品券（はるちず）を

3000円にした理由は。

近隣の自治体を参

考にして、3000円の商

品券にした。

◆多額な改修工事設計費用

老人福祉センター

改修工事の設計費用が、設

計のみで1800万円を超

えているが、その根拠は。

◆町の特産品をPR

ジブリパークの

「あいち市町村フェア」に

出店する予算で、原材料・

加工・出店内容はどのよう

なものか。

大治産のモロヘイ

やを粉末に加工し、協力店

にパンの製造を依頼し、販

◆楽器のコロナ対策

小学校備品のキー

ボードの購入意図は。

◆効率良い修繕を

町道花常・北間島

線の修繕工事は、補助金対

象となる車道のみ施工した。

3月議会において、歩道

部分も同時に修繕が行える

のではないかと要望したが

どうなったか。

◆多様化する教育教材

中学校備品の教育

用ドローンの目的は。

◆検査の申請が少ないが：

国保会計の特定健

診や人間ドックなどの予算

に対する執行率が46・9%

となった理由は。

◆大丈夫か 団員減少



消防団員の減少に

より定数割れしたが、対策

を考えているのか。

討論

反対・賛成

選挙運動の公費負担

に関する条例改正

反対 吉原 経夫

公費負担そのものに反対

ではない。消費税増税に伴

う引き上げも当然のことと

考える。

しかし、物価が上昇して

も年金が下がり、給与が物

価上昇に追いつかない中で

の引き上げである。よって

反対する。

賛成 松本 英隆

公職選挙法施行令の選挙

運動の公費負担を近年の物

価変動、消費税増税を踏ま

え、施行令に定められた上

限額と同様の改正である。

また、近年の議員のなり

手不足などもあり、特に若

者が立候補する際の金銭的

一般会計決算

反対 吉原 経夫

心身障害者事業費の中の

相談支援事業委託料の執行

率が低くなっていること

で、反対する。

これは、児童発達支援セ

ンター「育つ力」の体制が

整わずに、相談支援事業の

開始が11月に大きくずれ込

んだことが原因と考える。

必要な施設であり、もっと

早く相談支援事業を開始す

べきであったと考え、反対

する。

賛成 後藤田 麻美子

児童発達支援センターで

の相談支援事業や子育て支

援施設の整備などの子育て

支援の推進。大規模災害に

備えた砂子防災公園の整備

備。学校教育ではICTの

活用とソフトウェアの整備

などが図られている。

これらの財源は、国・県

の補助金などの活用や計画

的な起債により確保してお

り、賛成する。

教育長の紹介



任期は令和4年10月

教育委員の紹介



新たに選任同意した

教育委員です。

ずばり直言！ 一般質問

スマホから簡単に見られます！



一般質問とは、議員が自身の考えや町民の声をもとに、町政全般について質問することです。質問と答弁を要約してお知らせします。

街頭消火器の設置と管理を



みづる 鈴木

消火器は町民の生命、財産を守る重要なものである。あま市では市内各所に約1600本の街頭消火器を設置している。総代の業務も多岐にわたり、設置の検討すら難しいことがある。町から設置費用の二分の一補助があるが、地区の予算では必要本数がそろえられない場合もある。町で設置や管理する考えはないか。



地域と検討し、設置を進めていく

町長 街頭消火器の有効性や、中ノ切・花常・砂子西部・川崎・第2川崎・中部・東部・鎌須賀・堀之内が未設置地区であることは認識している。地域の消防力強化のためには地元の理解が必要となるため、総代や消防団、地域住民と意見交換し、町全域での設置を進めていく。



電動アシスト自転車で高齢者の移動手段を確保



あきひろ 山

近年、高齢者の交通事故が多く発生し、運転免許返納を考える中、返納後の移動手段がなく、ためらう方もいる。免許返納状況と福祉巡回バスのルート変更などの検討状況は。また、電動アシスト自転車を利用することで外出しやすくなると思う。そこで、購入費の補助を行い、高齢者の移動手段を確保する考えは。



移動手段の確保は巡回バスで

町長 令和4年7月末までの津島署管内での返納件数は、405件であった。福祉巡回バスは、ルート変更などを検討し、令和5年4月から実施するよう進めている。電動アシスト自転車は、安全面を考慮し、今のところ補助の予定はない。



避難所にオストメイト対応のトイレを



あさみ 子

災害時には、さまざまな疾患がある方でも安心して避難できる環境が必要と考える。避難所にオストメイトが排せつ物を処理できる仮設トイレは、確保してあるか。公共施設は、災害時に避難所となるが、バリアフリートイレを全てオストメイト対応型にする考えはないのか。



バリアフリートイレで対応を検討

町長 避難所には広い個室が確保できるテントと簡易トイレを備蓄している。バリアフリートイレのオストメイト対応は、各施設のスペースを考慮し、検討する。
*オストメイトとは：排せつのための『ストーマ（人工肛門・人工膀胱）』を造設した人を言います。



公共施設におけるアスベストの調査を



やすども 友

令和4年4月1日から、建築物の解体などを行う前に実施するアスベストの調査結果を、都道府県へ報告することが必要となった。アスベスト含有箇所の詳細は、施工して判明する場合もある。大規模改修の際や、同時に複数施設の調査を行うことで、コスト面や安全性などのメリットがあると考えられている。



コスト意識を持って管理する

町長 町の施設は、平成18年度に封じ込め処理、平成21年度に再度分析調査を実施した。現状では、アスベスト飛散の恐れはなく、法的義務のない調査は実施しない。しかし、常にコスト意識を持ち、利用者の安全面に配慮して管理する。



带状疱疹ワクチン接種費用に助成する考えは



いずみ い

「带状疱疹ワクチン接種にかかる費用負担の軽減に、コロナ臨時交付金を活用することは、可能」との国の見解がある。国が定める定期接種ではなくとも、町民の健康を守るという観点から、接種の必要性の周知や、接種費用の助成についての考えを問う。



ワクチン接種など周知の充実を図る

町長 带状疱疹ワクチンの予防接種は、国が定める定期接種ではなく、任意接種となっているため、現在、町が接種費用を助成する考えはない。予防接種の周知は、带状疱疹ワクチンを含む主要な任意接種についても充実を図っていく。その他1問ありました。



ヤングケアラーの対策を進めるべきでは



きよ 夫

県は、ヤングケアラー支援の市町村モデル事業などを行い対策を進めている。町として、県の事業に参加する考えはないか。また、研修なども含め、積極的に参加し、一人でも多くのヤングケアラーを発見することに取り組むべきと考えられている。



福祉・教育 全体でサポート

町長 町として、県のモデル事業などに参加するよりも、まず、ヤングケアラーのシンポジウムなどに参加して、情報を得ることが大切であると考えている。研修については、今後、職員や教員が受講し、理解することから始めていく。その他6問ありました。



「住民と一体化」した議会だよりを目指す

第35回愛知県町村議会広報研修会 令和4年8月9日

●テーマ「住民に読まれ、伝わり、議会の存在感高める」

「議会広報の基本と編集」

●講師 芳野正明氏

令和4年3月議会だより

総評・改善点

●ビジュアルな紙面構成でのインパクトのある紙面を目指したい。

●町民が登場し、議会や行政への意見、要望、感想、提案などを行う企画を。

●紙面での「住民と一体化」へ、住民が参加する「議会だより」を、さらなる進化に期待。

〈参加して〉

人は、興味を持った文章しか読まない。見出しで何が書いてあるか、具体的に、要点が的確なことが大切。どんなに、素晴らしい議会活動も、それを住民が知らなければ、評価は無きに等しいと感じる。

議会の活動が住民に伝わり、理解されるまでが、広報委員会の仕事。

これから、一人でも多くの方に、「議会だより」を読んでもらえるよう努力していきたい。（鈴木 満）



長寿と健康を祝して

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、敬老会が中止になりました。

敬老の日を迎えられました皆様に、心よりお祝いを申し上げます。

これからも末永く、健康で幸多いことを心からご祈念申し上げます。

敬老者数（70歳以上） 5,556人

◆◆◆節目年齢の方◆◆◆

満85歳 195人 満88歳 101人
満95歳 20人 満100歳以上 9人
(令和4年9月現在)



6月に小中学校に図書を寄附していただきました西條在住の田中英子さん47歳（旧姓・清水）に、お話を伺ってきました。



—どのような仕事や活動をされていますか。

東京に本社がある出版社の取締役副社長をしており、本の企画、編集の仕事をしています。

昨年から大治町に名古屋事務所を構え、5人のスタッフと共に絵本からビジネス・文芸書まで幅広いジャンルの書籍を制作しています。

また、新人著者の発掘もしています。



そしてついには今年の夏、その夢がかないました。出版までに4年かかりましたが、書店に並んだ時は、本当にうれしかったです。

—今後の目標は。

—この仕事を選んだのはなぜですか。

小さい頃から本が好きで、作家になりたいと思って原稿を書いたこともありましたが、挫折しました。作家になるより、出版社に入ったほうがいろんな本に触れられると思いました。

—うれしかったエピソードはありますか。

大治西小学校6年生の時、図書委員長をしていた。その時、私が推薦したヒロシマの原爆による被爆体験の本が、表紙が破れるほど多くの生徒に読まれました。この時の経験が私の原動力となり、ヒロシマをテーマにした本を作ることで夢となりました。



また「小さな絵本に大きな未来を」と掲げ、子どもたちが駄菓子屋でお菓子を選ぶように、一番身近なところで本が選べるような仕掛けをつくっていかれたらと思っています。

—最後に一言。

本は人生の羅針盤です。道に迷った時や悩んだ時に、寄り添ってくれるような本に出合ってほしいです。そして、本から広がる世界で、いろんな人に出会ってほしいです。

小中学校に寄附された本



一人でも多くの方に良い本を届けられるよう、今もなお「小学生時代の図書委員長」の気持ちで活動しています」と話された田中さんに感銘を受けました。また、海外にも出版されていると伺い、本の力を通して世界の平和につながってほしいと願っています。ますますのご活躍を期待しています。本日はありがとうございました。

暫時休憩

▼令和3年度決算を全て認定し、9月議会を閉会した。また、ジブリパークで行われる「あいち市町村フェア」（大治町は12月9日〜11日）の補正予算も可決した。

▼町内のコロナ感染者が7千人を超えた。町民の約5人に1人が、感染したことになる。

今年も、敬老会やふれあいフェスティバルが中止になった。そんな中、コミュニティーのイベントや地域での祭りが開催され、少しずつではあるが、にぎわいが戻ってきている。

▼2年間開催できなかった「議会報告会」。

昨年度は、開催延期を繰り返し、初めての試みとして「YouTube」で配信した。3年ぶりの開催に向け準備を進めている。ぜひお越しいただき、貴重なご意見など、お聞かせください。

12月定例会 日程（案）

- 11月22日（火）議会運営委員会
- 30日（水）開会 上程・提案説明
- 12月5日（月）一般質問
- 6日（火）質疑など
- 8日（木）総務建設常任委員会
予算決算常任委員会（総務建設分科会）
- 9日（金）文教厚生常任委員会
予算決算常任委員会（文教厚生分科会）
- 16日（金）10:00 予算決算常任委員会
11:00 採決など 閉会

※その他は午前10時開催です。日程は変更となる場合があります。
陳情書などは11月15日受付分まで取り扱います。
定例会日程は、町ホームページにも掲載しています。